

製品マニュアル (AeroVent® 1X)



コーエイビジネスサービス株式会社 <http://www.koeibs.jp>
koei business service co.,ltd.

AeroVent® 1X

機械を操作するときは、必ず適切な個人用保護具を着用してください。



- 機械を操作する前に必ず施設の安全管理担当者に詳細の安全手順についてご確認ください。
- このマニュアルに記載されている操作手順全てについて必ずしっかりと読みになりご理解くださいますようお願いいたします。明記されている指示に従わない場合、機械の損傷や死亡を含む重大な傷害の原因となることがあります。
- 特定の化学品取扱い及び安全指示についてエアソール缶の空気を抜く前に必ず製品SDSを参照してください。



- ドラム缶に集められた液体は可燃性の高い液体や蒸気を含むことがあります。熱、火花、炎に近づかないでください。機械、ドラム缶の近くでの喫煙はしないでください。
- 静電放電に対しては予防対策を取るようしてください。金属送水管や接地棒など適切な接地源に接地ケーブルが取り付けられていることを必ず確認してください。



- 使用していないときはコンテナを閉めてください。
- 熱や点火源を避け、涼しく風通しの良いところに保管してください。
- 風通しの良いところでのみご使用ください。
- 眼、肌、衣類への接触を避けてください。
- 適切な個人用保護具を身に付けてエアソール缶の内容物へ直接触れないようにしてください。



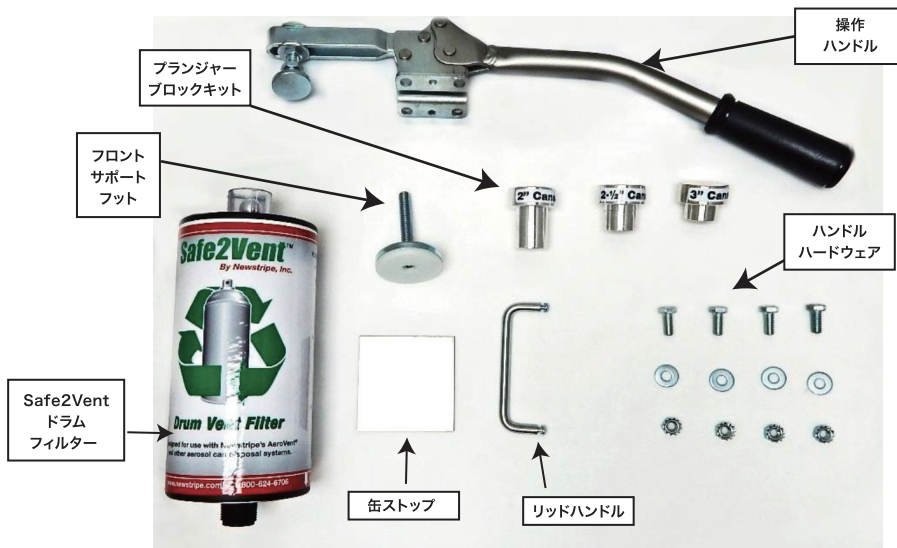
注意：Aerovent®エアソール缶廃棄システム専用ではないフィルターをご使用になると回復ドラム内に危険な逆圧が発生し機械の傷や死亡を含む重大な傷害の原因となることがあります。

- 製品安全データシートを常に参照し複数のエアゾールを同じ回収ドラムに混合する際は化学的適合性を確認してください。
- 腐食剤防虫剤殺虫剤及びホホワイトメタルは他の液体残余物と一緒にドラム内に回収せず適切に表示された指定コンテナ内へ分離してください。詳細は廃棄物処理担当者へご確認ください。



AeroVent® 1X

機械を操作するときは、必ず適切な個人用保護具を着用してください。



付属部品:

- ・ AeroVent®1X ユニット (ケーブル)
- ・ 操作ハンドル / クランプアセンブリ
- ・ Safe2Vent ドラムフィルター
- ・ ハンドルハードウェア:
ボルト (4)、ワッシャー (4)、ナット (4)
- ・ プランジャーブロックキット (3)
- ・ 缶ストップ
- ・ リッドハンドル
- ・ フロントサポートフット

組み立てに必要な工具: (含まれていません)

- ・ 1/2 インチレンチ (2)
- ・ フィリップスヘッドドライバー (1)

組立

1. フロントサポートフットをユニットのベースに取り付けます。
2. 空の 30 または 55 ガロンの回収ドラムからプラグを差し込みます。
AeroVent®1Xのネジ付きニップルを開口部に挿入し、手で締められるまでユニットを回転させます。後部支持脚はドラムのリム(チャイム)のすぐ内側に配置する必要があります。
3. 後部支持脚をドラムの上部にぴったりと収まるまで時計回りに調整します。次にリム(チャイム)にぴったりと締まるまでフロントサポートフットを調整します。
4. 蓋を開けて、バックストップに当てます。リッドハンドルから2本のネジを外します。リッドハンドルを蓋の上に置き、ふたの下側から2つのネジを締めます。
5. 操作ハンドル/クランプアセンブリを取り付けプレートに配置して、穴が合うようにします。各穴に1本のボルト(ワッシャー付き)を挿入します。インストールナットを各ボルトにロックしますが、完全に締めないでください。(写真1)
6. プランジャーブロックキットの1つを閉じた蓋アセンブリの穴に配置します。操作ハンドルを下げて、プランジャーブロックキットの中央に配置されるようにします。操作ハンドル/クランプアセンブリのすべてのナットとボルトを取付プレートに締め付けます。(写真2)
7. トラフライナーの前面にあるスロットに缶ストップを取り付けます。
8. リカバリドラムの上部からプラグを差し込みSafe2Ventフィルターを手で締めるだけです!
注:Safe2Ventフィルターを取り付ける前に、完全にプラスチック包装を完全に取り除いて下さい。
9. AeroVent のリアカバーボルトでアースケーブルを取り付けます (#17 を参照組立図)クランプアースケーブルの端を金属製の水道管やグラウンドロッドなどの適切な接地源に接続します。



写真1



写真2



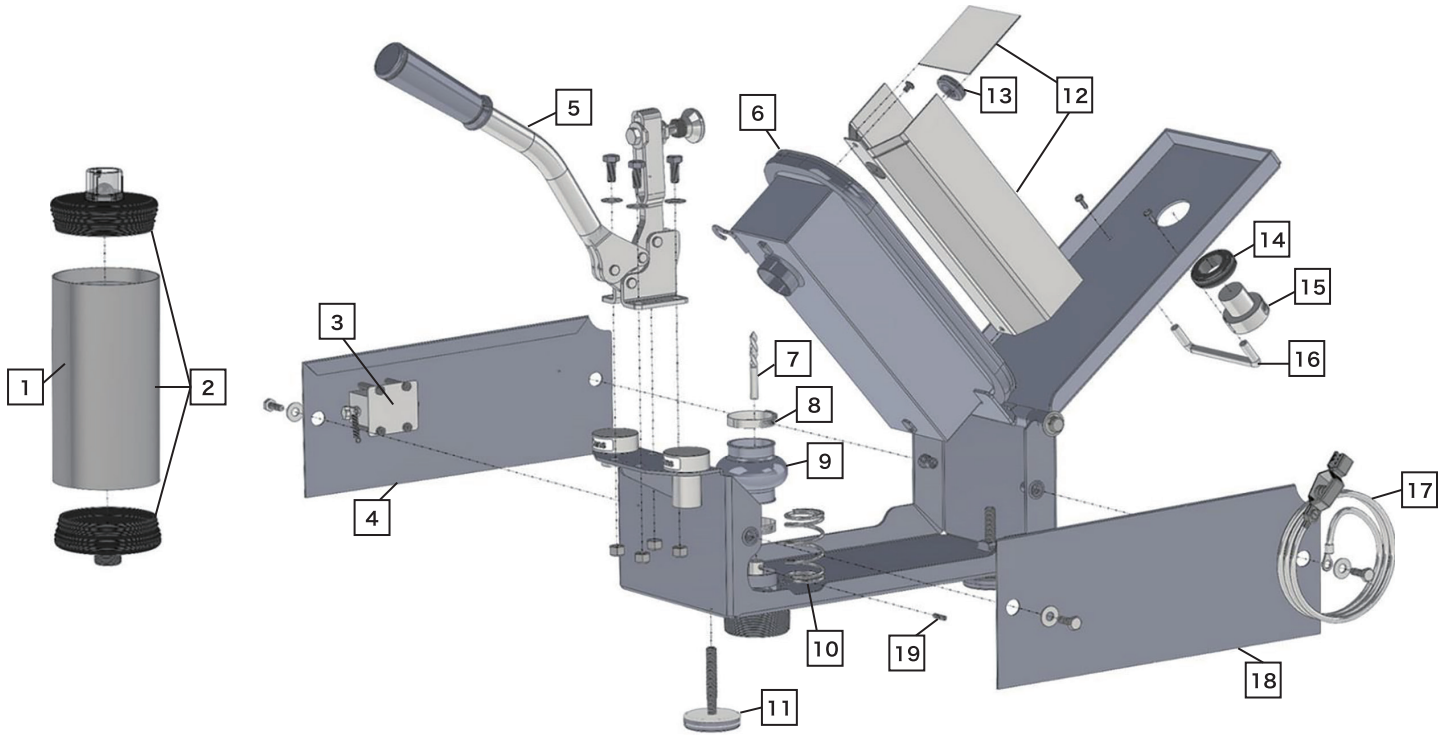
コーエイビジネスサービス株式会社
koei business service co.,ltd.

<http://www.koeibs.jp>

AeroVent® 1X

機械を操作するときは、必ず適切な個人用保護具を着用してください。

組立図



部品表

項目番号	部品名	部品番号
1	Safe2Vent 交換用エレメント 2個パッケージ	10004703
2	Safe2Vent ドラムフィルター	10004701
3	カウンター	10004716
4	左シュラウド	10004729
5	回転足付き操作ハンドル	10004208
6	蓋ガasket	10004249
7	コバルトポイント	10003377
8	ペローズクランプ (2個必要)	10003794
9	ペローズ	10003791
10	トラフスプリング	10004257

項目番号	部品名	部品番号
11	サポートフット (2個必要)	10004262
12	トラフライナー / 缶ストップ	10003970
13	トラフライナーグロメット 4個入り	10002202
14	リッドグロメット	10002410
15	プランジャーブロックキット (2インチ、2.5インチ、3インチ)	10004248
16	蓋のハンドル	10004195
17	アースケーブルアセンブリ	10003914
18	右シュラウド	10004287
19	10-32 x 3/8 インチ 固定ネジ	10001712



コーエイビジネスサービス株式会社
koei business service co.,ltd.

<http://www.koeibs.jp>

AeroVent® 1X

機械を操作するときは、必ず適切な個人用保護具を着用してください。

管 理

部品名	確認時期	整備	
蓋ガasket	10004249	毎回使用する前に	グリースで潤滑したままで、必要に応じて交換してください。
Safe2Vent 交換用エレメント	10004702(シングル) 10004703(2個入り)	毎月	90日ごとまたは600缶を交換してください。 フル缶を処理するときに頻繁に交換してください
コバルトポイント	10003377	毎回使用する前に	必要に応じて交換してください
ベローズ	10003791	180日ごと	必要に応じて交換してください
トラフグロメット	10001874	毎回使用する前に	必要に応じて交換してください
回転足付き操作ハンドル	10004208	毎回使用する前に	定期的に軽い油で潤滑してください。 (3-in-1、WD-40 など)

コバルトポイントの交換

(組立図3 ページ参照)

役立つヒント: ユニットのドラムに取り付けたままにして、コバルトポイントを交換します。

1. 蓋を開け、左右のシュラウドを取り外します。左シュラウドを取り外すときは、カウンターインデックススプリングの損傷を避けるように注意してください。トラフックからスプリングを外します。
2. ベローズの下部クランプを緩めます。ベローズが損傷して交換が必要でない限り、上部ベローズクランプを緩める必要はありません。
3. トラフアセンブリを上を持ち上げ、蓋に当てます(下部ベローズチューブのアセンブリを上回転させるにはベローズをそっとこじ開ける必要がある場合があります。)
4. 5/32インチのヘックスキーを使用して固定ネジを取り外し、ポイントを交換します。固定ネジにブルー(取り外し可能な)242Loctite®を適用し固定ネジに再度取り付けてから、新しいポイントに締め付けます。
5. 上記の手順と逆の順序でユニットを組み立て直します。

SAFE2VENT 交換

1. Viz-a-Ball™付きのフィルターキャップを取り外します
2. フィルターエレメントをフィルターベースから持ち上げて外します。
3. 新しいエレメントをフィルターベースに取り付けます。
4. Viz-a-Ball™付きのフィルターキャップをエレメントの上部に押し込んで取り付けます。
5. 使用済みのフィルターエレメントは適切に廃棄してください。
6. カウンターをリセットするために、左側のシュラウドを取り外し、カウンターインデックススプリングを慎重に切り離します。リセットノブを反時計回りに回転させ、スプリングを再接続し、シュラウドを取り付けます。



コーエイビジネスサービス株式会社 <http://www.koeibs.jp>
koei business service co.,ltd.

AeroVent® 1X

機械を操作するときは、必ず適切な個人用保護具を着用してください。

操 作

1. 操作ハンドルを持ち上げてクランプを外し AeroVent® 1X の蓋を開けます。
2. フロントパネルがトラフライナーの前の正しい位置にあることを確認してください。
3. 装置の横にあるガイドを使い、穴を空ける缶のサイズに対応する缶ガイドを選んでください。
AeroVent® 1X 蓋の底面にあるリテーナークリップに缶ガイドを挿入します。
その場所に固定されるまで缶ガイドをリテーナークリップにスライドさせます。
直径 3" の缶を排水するときには缶ガイドを完全に外します。
注意：誤った缶ガイドを使用するとエアゾール缶が正しく空にならず蓋が適切に密封されないことがあり排水中に缶の内容物や蒸気が濡れる原因となります。
4. 缶底をクランプ側を向くように、さらにトラフ内のフロントパネルに面するようにエアゾール缶を挿入します（クランプが遊と噛み合い蓋を下に押し下げます）。
注意：処理する缶が 3 個以下のときは、缶をひとつは中央のトラフライナーに挿入し残り二個はトラフライナーの外側に挿入してください。
同時に複数の缶を処理するときは同じ直径のエアゾール缶のみに穴をあけてください。
缶に正しく穴が開けられず蓋を適切に密封できない場合があります。
5. 蓋を閉めます。操作ハンドルを下に押し下げると蓋が圧迫され穴あけ機序と連動します。
6. エアゾール缶に穴が開き排水が始まります。
15-30 秒待ち、エアゾール缶が完全に排水されたことを確認するために Viz-a-Ball™ インジケータの動きが止まったことを確認してください。ハンドルを持ち上げ、蓋を開けて缶を取り除くことができます。
注意：エアゾール缶がほとんど満杯の場合、缶が完全に排出される様にハンドルを 45-60 秒間固定の場所に置いたままにしてください。

警 告 ！

- 発泡剤シーラント製品あるいはスプレー糊の排水に AeroVent® 3x を使用しないでください。
- 排水する缶の直径に合った正しい缶ガイドをお使いください。
- クランプは缶が完全に排水されるまでロックしたままにしてください。
- クランプを解除し蓋を開ける際には缶が排水されたことを確認するために 15-30 秒間待ってドラムフィルターの Viz-a-Ball™ インジケータが止まったことをご確認ください。
- 穴をあけたときに缶が満杯の場合は装置を開ける前に少なくとも一分間はお待ちください。満杯の缶は空にするのに時間を要し缶を早く開けてしまうと煙や液体が放出されることがあります。
- 90 日毎あるいは 600 缶毎のカーボンフィルターの交換を推奨します。
缶容器に大量に液体が残っている場合にはフィルターをより頻繁に交換してください。
またドラムを 2/3 以上フルにすることは推奨しません。
煙霧の排出・通気にはドラム内には空のスペースがある程度必要です。
Safe2Vent™ シングルフィルターは使用しないでください。
当装置は Safe2Vent™ デュアルフィルターでのみの使用で設計されています。



コーエイビジネスサービス株式会社 <http://www.koeibs.jp>
koei business service co.,ltd.